【やさしい日本語版】

西尾市

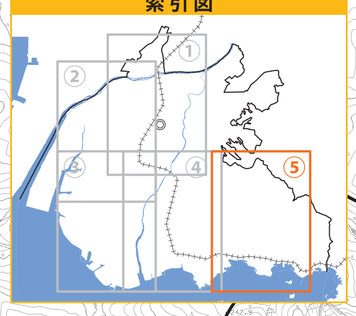
堤防の 内側の町（堤内地）に 水が あふれるかもしれない ところや、逃げる ところを 書いた 地図

内水ハザードマップ

⑤幡豆地区

発行（作った ところ）：西尾市 上下水道部下水道整備課 TEL：0563-65-2192　危機管理局危機管理課 TEL：0563-65-2137
発行年月（作った 年と 月）：令和4年3月

索引図

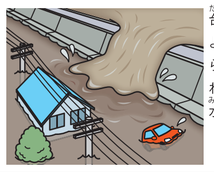


この マップに ついて

水が あふれる 被害は、その 原因によって 二種類に 分けられます。ひとつは、堤防が 壊れるなど 川の水が 原因で 発生する 外水（洪水）氾濫（川の水が 堤防から あふれる）による 被害です。もうひとつは、川へ 流れる 水路に 処理できる 量より多く 雨が 降ったり、水を 流す先の 川の水が いっぱいのために 水を流すことが できなかったりして、水路から あふれることによって 発生する 内水氾濫（降った雨が 処理できず 町に あふれる）による 被害です。

このマップは、あとのほうの「内水氾濫による 水が あふれる 被害」を 仮に 考えた マップです。考えられる 一番多い 雨（1000年に 1回程度）を 仮に 考えたもので、コンピューターによって 求められた 水につかる 場所と その深さを あらわしたもの になります。

外水（洪水）氾濫（川の水が 堤防から あふれる）



台風や たくさんの雨等によって 川の 水が 堤防から あふれたり、堤防が 壊れたりすることによって 水に つかることです。

内水氾濫（降った雨が 処理できず 町に あふれる）〈このマップ〉

町に 降った雨が 水を流す道や管の 処理できる量を 超えた時や、大雨で 川の 水が いっぱいとなり 水の 処理が できなくなった時に、町などに 水があふれて つかることです。

内水氾濫（降った雨が 処理できず 町に あふれる）の 条件

◆対象区域は、下水道計画区域（主に 市街化区域と 市街化区域に 流れこむ 区域）です。
◆水に つかることは、1000年に 1回程度 降るおそれのある 雨（考えられる 一番の 雨の量）で 仮に 考えています。これは、1時間に 147mm（10分間に 31mm）にあたる 雨です。
※雨の 量は、「浸水想定（洪水、内水）の 作成のための 想定最大外力の 設定手法」（平成27年7月 国土交通省）から 決めています。
◆一級河川 または 二級河川の 水が あふれること（外水氾濫）は 考えていません。
◆考えられる 水につかる場所が 実際と ちがうことが あります。
◆色が ついていない場所でも 水が あふれることが あります。

凡 例

指定緊急避難場所（逃げる ところ）
（指定避難所（生活をする ところ））

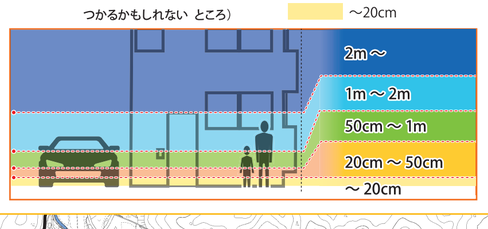
- 大雨により 水が あふれたときに 使うことが できる
- 大雨により 水が あふれたときに 使うことが できなくなるかもしれない（とても たくさんの 水があふれたときに 建物が 水に つかることがあるかもしれません）
- 学校
- 市役所・支所
- 警察署・交番・駐在所
- 消防署
- 救急病院
- 幼稚園・保育園
- 市界
- 鉄道
- 緊急輸送道路（災害の 時に 使う 大きな 道路）
- 小学校区界
- 浸水想定対象区域（解析範囲）（川の 水が あふれて 家が 水に つかるかもしれない ところ）

浸水実績
平成1年より 後に 建物が 水に つかったことがある ところ

- その他の 施設
- 雨量観測所（雨の 量を 測る ところ）
- 水位観測所（水の 高さを 測る ところ）
- アンダーパス・地下道

建物が 水に つかるかもしれないときの 一番の 深さ

- 2m ～
- 1m ～ 2m
- 50cm ～ 1m
- 20cm ～ 50cm
- ～20cm



内水氾濫（降った雨が 処理できず 町に あふれる）の ときの 避難（逃げること）

内水氾濫（降った雨が 処理できず 町に あふれる）が 起こったときには、考えずに 外へ 逃げるのは あぶないです。まずは、家の2階（垂直避難（高いところへ 逃げること））や 近くの 安全な 建物へ 逃げて ください。地下室や 地下駐車場など 地面よりも 低い 場所に いる時は、すぐに 高い場所へ 移動して ください。

仕方なく 建物の 外へ 逃げるときは、内水ハザードマップ（危険な 場所の地図）の 情報を 参考に、逃げてください。避難場所（逃げる 場所）でも 水につかることが 考えられる 場所も あります。

逃げるときに 気をつけること

日頃から 何かあったときに 持っていくものの 準備をして、どうやって 逃げるか 話して ください。災害が 起こるかもしれないときは、正しい 情報を得て、できるだけ早く 逃げて ください。

周りの 様子を 見て、急いで 逃げる
避難情報（逃げて ください の お知らせ）が 出ていなくても、危ないと 思うときは、自分の 考えで 逃げて ください。

防災メモを 持とう
住所・氏名（なまえ）・連絡先を 書いた 防災メモを 作り、持って 逃げて ください。

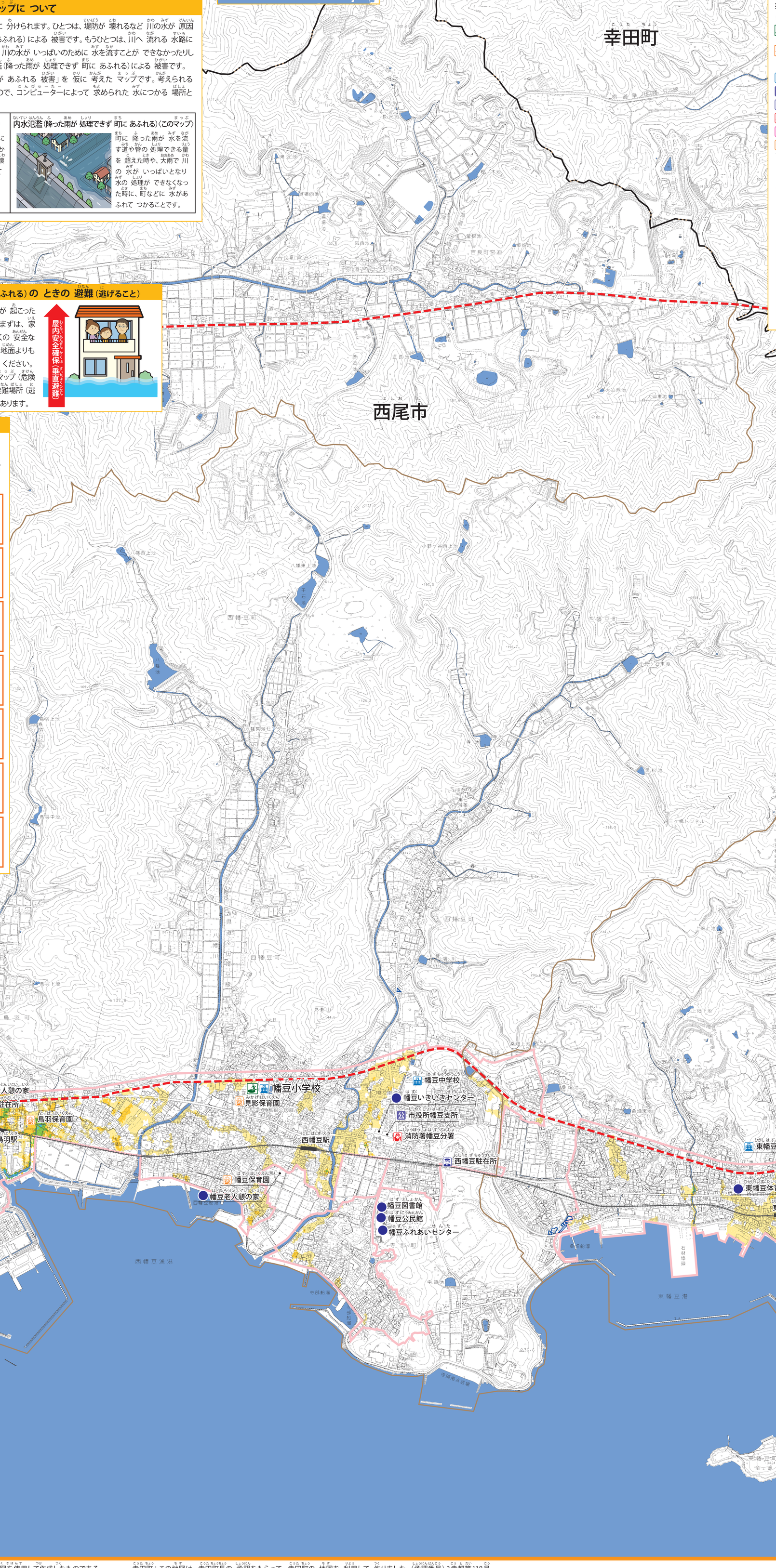
持つものは できるだけ 少なくする
何か あったときに 持ち出すものは リュックサックにまとめて、両手が 使えるように して ください。

家族には 連絡メモを 残そう
出かけている 家族に「どこへ 逃げる」という メモを 残して ください。

みんなで 助け合おう
ひとりで 行動は しないで 近所の 人たちと いっしょに、決められた ところへ 逃げて ください。

安全な 道を 通って 逃げる
川の 近くの 道、地下の 道は、通らないで ください。安全で 広い 道を 通って ください。

逃げる ところでは 係の 人の 話を 聞いて ください
逃げる ところに 着いたら、係の 人の 話を 聞いて、住所・氏名を 伝えて ください。



西尾市：この地図は、令和3年3月作成の西尾市都市計画基本図を使用して作成したものである。
幸田町：この地図は、幸田町長の 承認をもらって、幸田町の 地図を 利用して 作りました。（承認番号）3幸都第118号